

沖健次教授退任記念 第7回造形のデザイン展

最終課題 Z からの発想 開催

本展は、東京造形大学デザイン学科 沖健次教授の退任記念展として開催します。

教授はこれまでデザイナーとして、多様なイメージ表現を手法化した「編集としてのデザイン」、形のデザインを批評した「形のないデザイン」、基礎デザインの新しい認識に基づく「ファンダメンタルデザイン」を主要なテーマとして、建築・商業空間・家具・インテリアプロダクトなど多くの作品を発表してきました。

また教育者として、1993年から22年間にわたり実践的な教育研究を通し、様々な領域で活躍する表現者を育成しています。

今回はデザイナー・教育者の双方の活動を紹介するため、これまでに発表した作品と合わせて、教授に師事した32組のデザイナーやクリエイターの作品も一堂に鑑賞できるように構成しています。出展作品は家具・建築・インテリア・クラフト・映像など多岐にわたり、個々の表現性は異なりますが、いずれの作品も優れた発想力に溢れています。

展示作品、シンポジウム、ワークショップを通して、これからのクリエイションの方向性や創造の場の開拓について考える機会のひとつになるでしょう。

会 期 | 2014年9月17日(水)～10月4日(土)

休館日 | 日曜日・9月24日(水)

時 間 | 10:00～16:30 (入館は16:00まで)

観覧料 | 無料

会 場 | 東京造形大学附属美術館

ZOKEIギャラリー・CSギャラリー

主 催 | 東京造形大学附属美術館



【お問い合わせ先】 東京造形大学 企画セクション
TEL : 042-637-8755 FAX : 042-637-8164 e-mail : kikaku@zokei.ac.jp